

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

第47週（11月17日～11月23日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

令和7年11月27日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：河崎、吉野
TEL：093-522-5721

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	2	2	5	2	7	95	323	43	115	38	110
小学校	0	0	9	23	7	38	16	61	948	2,851	287	887	275	862
中学校	0	1	1	4	4	13	5	18	223	1,162	62	385	54	357
高等学校	0	0	0	0	3	7	3	7	181	385	47	107	47	101
その他	0	0	0	2	0	2	0	4	0	219	0	56	0	52
計	0	1	10	31	16	65	26	97	1,447	4,940	439	1,550	414	1,482

* 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。

* 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和7年第47週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、46.30となり、警報レベル（基準値30以上※）になりました。市内の保育施設や学校で学級閉鎖、学年閉鎖も増えています。

引き続き、以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向かないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

令和7年第36週（9月1日～9月7日）から、2025/2026シーズン分として集計しています。

※令和7年4月7日から定点医療機関数に変更があったため、変更前に使用していた基準値を参考としています。

咳やくしゃみが出るときは、素手でなく袖やティッシュ等で覆ったり、マスクを着用しましょう。



(施設数)

週ごとの閉鎖施設数の推移（2025/2026シーズン）

(定点報告数)

